

2026年2月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2026年4月8日 東

上場会社名 株式会社エービーシー・マート 上場取引所
 コード番号 2670 URL <https://www.abc-mart.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 服部 喜一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 石井 寧大 (TEL) 0334765452
 定時株主総会開催予定日 2026年5月26日 配当支払開始予定日 2026年5月27日
 有価証券報告書提出予定日 2026年5月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年2月期の連結業績 (2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	378,624	1.7	63,287	1.2	67,156	3.9	46,346	2.2
2025年2月期	372,202	8.1	62,550	12.4	64,618	11.7	45,358	13.4
(注) 包括利益	2026年2月期 48,825百万円 (7.6%)		2025年2月期 45,372百万円 (0.4%)					

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年2月期	187.17	—	12.1	15.4	16.7
2025年2月期	183.18	—	12.8	16.0	16.8
(参考) 持分法投資損益	2026年2月期 一百万円	2025年2月期 一百万円			

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年2月期	455,202	401,000	87.5	1,607.64
2025年2月期	418,725	369,747	87.7	1,483.45
(参考) 自己資本	2026年2月期 398,079百万円	2025年2月期 367,327百万円		

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年2月期	41,814	△15,403	△18,382	207,174
2025年2月期	56,125	△15,103	△17,082	197,600

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年2月期	—	33.00	—	37.00	70.00	17,333	38.2	4.9
2026年2月期	—	35.00	—	40.00	75.00	18,571	40.1	4.9
2027年2月期(予想)	—	40.00	—	40.00	80.00		42.7	

3. 2027年2月期の連結業績予想 (2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	200,100	5.2	34,700	3.1	35,670	△0.7	24,640	1.2	99.51
通期	400,800	5.9	65,600	3.7	67,400	0.4	46,400	0.1	187.39

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有

新規 1社(社名) 、除外 社(社名)

(注) 詳細については添付資料14ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2026年2月期	247,618,938株	2025年2月期	247,618,938株
2026年2月期	2,318株	2025年2月期	2,248株
2026年2月期	247,616,641株	2025年2月期	247,616,733株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年2月期の個別業績(2025年3月1日~2026年2月28日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年2月期	264,012	5.1	56,001	6.2	59,743	9.6	41,261	9.0
2025年2月期	251,288	8.5	52,740	15.0	54,492	13.0	37,862	15.1
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年2月期	166.64		—					
2025年2月期	152.91		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年2月期	368,411		326,550		88.6	1,318.78		
2025年2月期	339,373		301,940		89.0	1,219.38		

(参考) 自己資本 2026年2月期 326,550百万円 2025年2月期 301,940百万円

2. 2027年2月期の個別業績予想(2026年3月1日~2027年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
第2四半期(累計)	139,100	2.8	31,400	△3.0	21,300	△2.3	86.02	
通期	272,700	3.3	60,100	0.6	41,000	△0.6	165.58	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たったの注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 次期の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当連結会計年度の経営成績の概況	2
(2) 当連結会計年度の財政状態の概況	3
(3) 連結キャッシュ・フローの状況	4
(4) 次期の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(連結の範囲の重要な変更)	14
(会計方針の変更)	14
(セグメント情報等)	15
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 個別財務諸表	17
(1) 貸借対照表	17
(2) 損益計算書	19
(3) 株主資本等変動計算書	20
決算データ資料	

1. 経営成績等の概況

(1) 当連結会計年度の経営成績の概況

当連結会計年度(2025年3月1日から2026年2月28日まで)における事業環境は、企業収益の増加に伴う個人所得・雇用環境の改善やインバウンド需要の増加により、国内消費は緩やかに増加しました。一方で、地政学リスクの長期化など不安定な国際情勢や米国の通商政策による景気下振れリスクが高まっており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

シューズ業界におきましては、新作スニーカーを中心としたスポーツ系カジュアルに加え、手を使わなくても履けるハンズフリーシューズなど付加価値の高い商品の需要は拡大しました。一方で、継続的な物価上昇に伴い消費者の節約志向が顕著になってきており、個人消費の動向に合わせた戦略の構築が必要となりました。

このような状況下、当社グループは、グランドステージと複合業態店舗の拡大、デジタルインフラの活用、スポーツシューズとスポーツアパレルを含めたライフスタイルカジュアルの拡充に対応してまいりました。店舗展開につきましては、国内外合わせて64店舗の新規出店を行い、65店舗の改装を実施いたしました。当社グループの店舗数は、1,505店舗となりました。

以上の結果、当連結会計年度における連結業績は、国内事業が売上を牽引した形となり、売上高は前期比1.7%増の3,786億24百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は前期比1.2%増の632億87百万円、連結営業利益率は16.7%となりました。経常利益につきましては、営業外収益に有価証券売却益を11億77百万円計上したことから、前期比3.9%増の671億56百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は前期比2.2%増の463億46百万円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

イ. 国内

販売戦略につきましては、SNSを中心に広告宣伝には著名なタレントを起用し、ナショナルブランドのスニーカーやアパレルの販売を強化いたしました。ハンズフリーシューズにおいては、スケッチャーズやプーマに加え、自社ブランドのハンズフリーを多数展開し、ターゲット層をメンズやキッズへ拡大しました。下期に注力販売のレザーブーツについては、ティンバーランドや自社のダナーブランドを中心に、スニーカーに慣れ親しんだ世代に向けて販売を強化いたしました。

店舗展開におきましては、郊外のショッピングセンターを中心に、通期で33店舗の新規出店を行いました。業態変更を目的としたスクラップアンドビルドと好立地への移転を積極的に進め、25店舗を閉店しました。これらの結果、期末店舗数は1,107店舗となりました。

当連結会計年度につきましては、シューズ以外の商品、特にスポーツアパレルの売上を拡大していくため「GRAND STAGE」と「ABC-MART SPORTS」の出店を強化いたしました。当期末時点で「GRAND STAGE」は18店舗増加の127店舗、「ABC-MART SPORTS」は5店舗増加の131店舗となりました。「OSHMANT'S」につきましては3店舗の新規出店を行い、21店舗となりました。既存店におきましては、増床を中心に47店舗の改装を行いました。増床改装は27店舗、業態変更は19店舗実施しました。様々な顧客層を取り込むため、2バナー以上の複合業態店舗は142店舗となりました。

国内店舗（「OSHMANT'S」を除く）の営業状況につきましては、品揃えが豊富となったハンズフリーシューズやナショナルブランドのシューズやアパレルの売上が好調に推移しました。インバウンドは増加傾向にあり、免税売上は金額ベースで前期比1割以上の増加となりました。客単価は3%以上上昇しており、これらの結果、全店の売上高は前期比5.1%増、既存店は前期比4.6%増となりました。オンライン販売については、著名人とのコラボ商品が売上を牽引し、実店舗におけるEC在庫の販売分を含めたデジタル売上高は前期比7.4%増となりました。デジタル売上高構成比は前期比0.2ポイント増加の10.6%となりました。

これらの結果、国内における売上高は前期比5.4%増の2,731億64百万円、セグメント利益は前期比6.3%増の564億41百万円となりました。

ロ. 海外

海外事業につきましては、昨年10月に、東南アジア2か国目のフィリピン共和国に進出いたしました。

店舗展開といたしましては、韓国に24店舗、台湾に5店舗、フィリピンに2店舗、計31店舗の新規出店を行いました。期末店舗数(2025年12月31日現在)は、韓国320店舗、台湾64店舗、米国7店舗、ベトナム5店舗、フィリピン2店舗、計398店舗(閉店 韓国30店舗、台湾2店舗、米国1店舗)となりました。

海外の業績につきましては、韓国が政治の混乱により上半期の国内需要は減少しましたが、インバウンドが前年に比べ2倍近く増加し下半期からは国内需要も回復基調で推移しました。韓国の売上高は前期比4.5%減の695億4百万円となりました。米国につきましては、米国の関税政策の影響等により、売上高は前期比7.3%減の290億29百万円となりました。台湾につきましては、「ABC-MART」や「GRAND STAGE」の知名度を生かした商品戦略が奏功しており、売上高は前期比1.1%増の120億円となりました。ベトナム、フィリピンにつきましては連結業績へ与える影響は軽微であります。海外連結子会社はいずれも12月決算であります。

これらの結果、海外における売上高は前期比4.5%減の1,113億78百万円、セグメント利益は前期比25.8%減の70億31百万円となりました。

品目別販売実績

品目別	前連結会計年度 (百万円)	当連結会計年度 (百万円)	前期比(%)
スポーツ	208,769	213,855	2.4
レザーカジュアル	53,793	52,022	△3.3
キッズ	27,951	31,045	11.1
サンダル	20,413	19,729	△3.3
レディース	18,035	17,415	△3.4
ビジネス	9,327	8,807	△5.6
ウェアその他	24,408	28,771	17.9
その他	9,503	6,975	△26.6
合計	372,202	378,624	1.7

(注) 上記金額は、国内及び海外の合計で表示しております。

(2) 当連結会計年度の財政状態の概況

流動資産合計は、前連結会計年度末に比べ273億46百万円増加し、3,448億47百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加50億4百万円、有価証券の増加49億46百万円及び棚卸資産の増加150億18百万円等によるものであります。

固定資産合計は、前連結会計年度末と比べ91億30百万円増加し、1,103億54百万円となりました。主な要因は、新規出店及び改装に伴う有形固定資産の増加等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ52億24百万円増加し、542億1百万円となりました。仕入の増加による支払手形及び買掛金並びに電子記録債務の増加等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ312億52百万円増加し、4,010億円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加285億18百万円等によるものであります。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ95億73百万円増加し、2,071億74百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、418億14百万円の収入(前期比143億11百万円収入減)となりました。この主な要因は、税金等調整前当期純利益661億98百万円、減価償却費64億1百万円、仕入債務の増加額41億65百万円、受取利息及び受取配当金15億27百万円、有価証券売却益11億77百万円、売上債権の増加額19億47百万円、棚卸資産の増加額141億77百万円、及び法人税等の支払額188億73百万円等を反映したものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、154億3百万円の支出(前期比2億99百万円支出増)となりました。この主な要因は、新規出店及び改装に伴う有形固定資産の取得による支出136億51百万円等を反映したものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、183億82百万円の支出(前期比12億99百万円支出増)となりました。この主な要因は、配当金の支払額178億22百万円等を反映したものであります。

(4) 次期の見通し

2027年2月期(2026年3月1日～2027年2月28日)の見通しにつきましては、企業収益の改善により国内需要は緩やかに増加しました。また円安を背景に、インバウンドは今後も安定的に増加するものと予想します。一方で、中東情勢など地政学リスクの高まりから円安の進行、物価の上昇は今後も続くものと予想します。

これらを踏まえ、当社グループといたしましては、以下の取り組みを進めてまいります。

販売戦略につきましては、国内需要とインバウンド需要を取り込むための商品戦略と販促促進を強化いたします。著名人とのコラボ企画の商品やデジタルを活用した取り組みを進めてまいります。

商品展開につきましては、健康意識の高まりによる需要の拡大を見込み、ランニングシューズとウォーキングシューズの販売を強化いたします。またハンズフリーシューズのバリエーションを増やし、ライフスタイルカジュアル商品の販売を強化いたします。サンダルやブーツなどの季節商品の充実を図ってまいります。売り場面積の拡大に併せ小物などシューズ以外の商品の品揃えを強化いたします。またインバウンド向けには、ナショナルブランドの日本限定モデルやABC-MART限定商品を多数展開してまいります。

店舗戦略につきましては、都心部においては、リアル店舗のメディア化として、情報の発信拠点となる最新の「GRAND STAGE」を、日本、韓国、フィリピンに多数出店いたします。既存店においては好立地への移転と増床改装を実施し、また複数バナーでの出店を拡大いたします。韓国におきましては、業態別の出店体制を整えていく計画です。昨年、ランニングシューズ専門店として韓国版「ABC-MART SPORTS」の出店を始めたことから、今後は「GRAND STAGE」との複数バナーでの出店を多数行います。国内の地方郊外における戦略につきましては、郊外ロードサイドにおいて「GRAND STAGE」と「ABC-MART」をドミナント出店いたします。オッシュマンズ事業におきましては、6店舗の新規出店を予定しております。ランニングとフィットネスに特化した新業態「RUN & FITNESS」を展開する予定で、2店舗の出店を計画しております。

出店計画につきましては、国内においては、国内36店舗の新規出店と50店舗程の改装を計画しております。海外の出店につきましては、韓国を中心に4ヶ国で新規出店26店舗、改装20店舗を計画しております。

海外事業につきましては、各国増収を計画しておりますが、エネルギー資源の高騰や物価高でコストの上昇を見込んでおります。

以上の見通しに基づき、2027年2月期の通期の連結業績は、売上高は前期比5.9%増の4,008億円、営業利益は前期比3.7%増の656億円、経常利益は前期比0.4%増の674億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比0.1%増の464億円を見込んでおります。

(連結業績の見通し)

	2027年2月期予想 (百万円)	2026年2月期実績 (百万円)	前期比(%)
売上高	400,800	378,624	5.9
営業利益	65,600	63,287	3.7
経常利益	67,400	67,156	0.4
親会社株主に帰属する当期純利益	46,400	46,346	0.1

(個別業績の見通し)

	2027年2月期予想 (百万円)	2026年2月期実績 (百万円)	前期比(%)
売上高	272,700	264,012	3.3
営業利益	57,900	56,001	3.4
経常利益	60,100	59,743	0.6
当期純利益	41,000	41,261	△0.6

※見通しに関する留意事項

この資料に記載した見通しに関しましては、現時点で得られた情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確定要素が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの記載した見通しとは異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	195,721	200,725
受取手形及び売掛金	15,744	16,686
有価証券	9,448	14,395
棚卸資産	91,543	106,562
その他	5,165	6,610
貸倒引当金	△122	△133
流動資産合計	317,500	344,847
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	44,382	51,720
減価償却累計額	△24,311	△25,895
建物及び構築物(純額)	20,070	25,824
工具、器具及び備品	25,877	27,730
減価償却累計額	△21,177	△21,895
工具、器具及び備品(純額)	4,700	5,835
土地	22,147	23,098
建設仮勘定	900	1,208
その他	441	364
減価償却累計額	△403	△316
その他(純額)	37	48
有形固定資産合計	47,855	56,015
無形固定資産		
商標権	40	0
ソフトウェア	3,190	2,803
のれん	127	63
その他	708	457
無形固定資産合計	4,066	3,324
投資その他の資産		
投資有価証券	18,252	20,114
関係会社株式	9	1,221
長期貸付金	108	68
敷金及び保証金	27,441	27,014
退職給付に係る資産	222	385
繰延税金資産	2,704	1,674
その他	581	554
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	49,302	51,014
固定資産合計	101,224	110,354
資産合計	418,725	455,202

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年2月28日)	当連結会計年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,419	16,233
電子記録債務	98	9,416
短期借入金	2,020	1,222
未払法人税等	10,375	10,856
契約負債	1,002	1,063
賞与引当金	1,217	1,303
引当金	315	315
資産除去債務	172	111
設備関係支払手形	809	312
設備関係電子記録債務	—	444
その他	10,902	11,060
流動負債合計	47,333	52,341
固定負債		
退職給付に係る負債	3	9
資産除去債務	640	755
その他	999	1,096
固定負債合計	1,643	1,860
負債合計	48,977	54,201
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,972	19,972
資本剰余金	24,114	24,114
利益剰余金	297,854	326,373
自己株式	△4	△4
株主資本合計	341,938	370,456
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,954	7,131
為替換算調整勘定	19,434	20,490
その他の包括利益累計額合計	25,389	27,622
非支配株主持分	2,420	2,921
純資産合計	369,747	401,000
負債純資産合計	418,725	455,202

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	372,202	378,624
売上原価	184,386	186,715
売上総利益	187,816	191,909
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	7,883	7,712
荷造運搬費	4,279	4,281
保管費	2,791	2,555
役員報酬及び給料手当	33,766	34,658
賞与	2,180	2,419
賞与引当金繰入額	1,215	1,300
退職給付費用	477	570
法定福利及び厚生費	5,348	5,460
地代家賃	35,558	36,640
減価償却費	5,781	6,044
水道光熱費	2,839	2,787
支払手数料	10,749	11,188
租税公課	2,255	2,467
のれん償却額	81	63
その他	10,054	10,470
販売費及び一般管理費合計	125,265	128,621
営業利益	62,550	63,287
営業外収益		
受取利息	1,075	1,048
受取配当金	414	479
有価証券売却益	30	1,177
為替差益	—	248
賃貸収入	941	928
広告媒体収入	34	34
その他	511	742
営業外収益合計	3,008	4,659
営業外費用		
支払利息	30	35
為替差損	227	—
賃貸費用	649	657
その他	32	97
営業外費用合計	940	790
経常利益	64,618	67,156

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
特別利益		
固定資産売却益	1	65
有価証券売却益	14	—
子会社清算益	775	—
その他	—	8
特別利益合計	792	73
特別損失		
固定資産除却損	317	265
減損損失	521	757
その他	1	8
特別損失合計	840	1,030
税金等調整前当期純利益	64,570	66,198
法人税、住民税及び事業税	18,864	19,285
法人税等調整額	239	391
法人税等合計	19,103	19,677
当期純利益	45,467	46,521
非支配株主に帰属する当期純利益	108	175
親会社株主に帰属する当期純利益	45,358	46,346

連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
当期純利益	45,467	46,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,218	1,177
為替換算調整勘定	1,122	1,126
その他の包括利益合計	△95	2,303
包括利益	45,372	48,825
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	45,144	48,580
非支配株主に係る包括利益	227	245

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,972	24,043	269,829	△4	313,841
当期変動額					
剰余金の配当			△17,333		△17,333
親会社株主に帰属する 当期純利益			45,358		45,358
自己株式の取得		△6		△0	△6
連結範囲の変動		77			77
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	71	28,025	△0	28,096
当期末残高	19,972	24,114	297,854	△4	341,938

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	7,172	18,430	25,603	2,209	341,654
当期変動額					
剰余金の配当					△17,333
親会社株主に帰属する 当期純利益					45,358
自己株式の取得					△6
連結範囲の変動					77
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	△1,218	1,003	△214	210	△3
当期変動額合計	△1,218	1,003	△214	210	28,093
当期末残高	5,954	19,434	25,389	2,420	369,747

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	19,972	24,114	297,854	△4	341,938
当期変動額					
剰余金の配当			△17,828		△17,828
親会社株主に帰属する 当期純利益			46,346		46,346
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	28,518	△0	28,518
当期末残高	19,972	24,114	326,373	△4	370,456

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	5,954	19,434	25,389	2,420	369,747
当期変動額					
剰余金の配当					△17,828
親会社株主に帰属する 当期純利益					46,346
自己株式の取得					△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)	1,177	1,056	2,233	500	2,734
当期変動額合計	1,177	1,056	2,233	500	31,252
当期末残高	7,131	20,490	27,622	2,921	401,000

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	64,570	66,198
減価償却費	6,303	6,401
賞与引当金の増減額 (△は減少)	50	84
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△133	11
受取利息及び受取配当金	△1,490	△1,527
支払利息	30	35
為替差損益 (△は益)	△997	△239
有価証券売却損益 (△は益)	△30	△1,177
子会社清算損益 (△は益)	△775	—
固定資産除売却損益 (△は益)	315	200
減損損失	521	757
売上債権の増減額 (△は増加)	993	△1,947
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,250	△14,177
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,125	4,165
その他	808	839
小計	75,042	59,623
利息及び配当金の受取額	961	1,099
利息の支払額	△33	△35
法人税等の支払額	△19,845	△18,873
営業活動によるキャッシュ・フロー	56,125	41,814
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4,984	△2,166
定期預金の払戻による収入	803	1,929
有形固定資産の取得による支出	△10,053	△13,651
有形固定資産の売却による収入	4	11
無形固定資産の取得による支出	△942	△653
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	—	△3,389
有価証券及び投資有価証券の売却による収入	—	3,896
店舗撤去に伴う支出	△286	△219
非連結子会社株式の取得による支出	—	△1,211
非連結子会社清算による収入	1,366	—
事業譲受による支出	△2,304	—
貸付けによる支出	△200	△200
貸付金の回収による収入	1,362	259
敷金及び保証金の差入による支出	△1,343	△1,251
敷金及び保証金の回収による収入	1,526	1,356
その他の支出	△171	△196
その他の収入	117	81
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,103	△15,403
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	245	△797
配当金の支払額	△17,328	△17,822
連結子会社設立に伴う非支配株主からの払込による収入	—	238
その他の支出	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,082	△18,382
現金及び現金同等物に係る換算差額	452	1,545
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	24,391	9,573
現金及び現金同等物の期首残高	172,762	197,600

連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	446	—
現金及び現金同等物の期末残高	197,600	207,174

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲の重要な変更)

当連結会計年度において、海外セグメントにおいて、フィリピン共和国における小売事業の展開により在外連結子会社(出資比率51.0%)を1社設立しております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当連結会計年度の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前連結会計年度については遡及適用後の連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」等の適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号 2024年3月22日)を当連結会計年度の期首から適用しております。なお、当該会計方針の変更による連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、靴小売店「ABC-MART」を全国に展開しており、主に靴を中心とした商品の販売をしております。国内においては当社及び連結子会社の株式会社オッシュマンズ・ジャパンが、海外においては、在外連結子会社であるABC-MART KOREA, INC. (韓国)、ABC-MART TAIWAN, INC. (台湾)、ABC-MART VIETNAM Co., Ltd. (ベトナム)、ABC-MART SONAK Philippines, Inc. (フィリピン)、及びLaCrosse Footwear, Inc. (米国)が、それぞれ独立した経営単位で事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、地域別のセグメントから構成されており、「国内」及び「海外」の2つを報告セグメントとしております。各報告セグメントでは、靴のほか、靴に関連した小物及びアパレル等を販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	258,010	114,192	372,202	—	372,202
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,085	2,413	3,498	△3,498	—
計	259,095	116,605	375,701	△3,498	372,202
セグメント利益	53,096	9,471	62,568	△17	62,550
セグメント資産	306,206	114,044	420,250	△1,525	418,725
その他の項目					
減価償却費	3,583	2,710	6,294	—	6,294
のれんの償却額	63	18	81	—	81
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	4,721	6,216	10,938	—	10,938

(注) 1 セグメント利益の調整額△17百万円及びセグメント資産の調整額△1,525百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益及びセグメント資産の合計額は、それぞれ連結財務諸表の営業利益及び資産合計と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	272,073	106,550	378,624	—	378,624
セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,090	4,827	5,918	△5,918	—
計	273,164	111,378	384,542	△5,918	378,624
セグメント利益	56,441	7,031	63,473	△185	63,287
セグメント資産	334,985	122,350	457,336	△2,134	455,202
その他の項目					
減価償却費	3,744	2,642	6,386	—	6,386
のれんの償却額	63	—	63	—	63
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	5,587	8,875	14,462	—	14,462

(注) 1 セグメント利益の調整額△185百万円及びセグメント資産の調整額△2,134百万円はセグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益及びセグメント資産の合計額は、それぞれ連結財務諸表の営業利益及び資産合計と調整を行っております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
1株当たり純資産額	1,483円45銭	1,607円64銭
1株当たり当期純利益	183円18銭	187円17銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当連結会計年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	45,358	46,346
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	45,358	46,346
普通株式の期中平均株式数(株)	247,616,733	247,616,641

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	161,733	169,481
受取手形及び売掛金	8,250	9,192
有価証券	9,448	14,395
商品	52,425	61,195
原材料	137	146
短期貸付金	5,622	6,171
その他	4,189	5,799
貸倒引当金	△63	△74
流動資産合計	241,744	266,307
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,057	18,467
工具、器具及び備品	1,382	1,592
土地	19,496	19,496
建設仮勘定	597	1,017
その他	20	29
有形固定資産合計	38,555	40,602
無形固定資産		
ソフトウェア	1,806	1,289
その他	100	98
無形固定資産合計	1,906	1,388
投資その他の資産		
投資有価証券	18,252	20,114
関係会社株式	21,206	22,683
長期貸付金	108	398
敷金及び保証金	15,566	15,656
繰延税金資産	1,518	758
その他	514	500
投資その他の資産合計	57,167	60,112
固定資産合計	97,629	102,103
資産合計	339,373	368,411

(単位：百万円)

	前事業年度 (2025年2月28日)	当事業年度 (2026年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	9,025	5,318
電子記録債務	98	9,416
買掛金	6,936	5,210
短期借入金	2,016	1,216
未払法人税等	9,330	10,204
契約負債	453	493
賞与引当金	1,103	1,178
設備関係支払手形	809	312
設備関係電子記録債務	—	444
その他	6,478	6,759
流動負債合計	36,253	40,555
固定負債		
その他	1,180	1,305
固定負債合計	1,180	1,305
負債合計	37,433	41,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,972	19,972
資本剰余金		
資本準備金	23,978	23,978
その他資本剰余金	63	63
資本剰余金合計	24,042	24,042
利益剰余金		
利益準備金	55	55
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	251,919	275,352
利益剰余金合計	251,974	275,408
自己株式	△4	△4
株主資本合計	295,985	319,418
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	5,954	7,131
評価・換算差額等合計	5,954	7,131
純資産合計	301,940	326,550
負債純資産合計	339,373	368,411

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)	当事業年度 (自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)
売上高	251,288	264,012
売上原価	115,843	120,806
売上総利益	135,444	143,206
販売費及び一般管理費	82,704	87,205
営業利益	52,740	56,001
営業外収益		
受取利息及び配当金	911	1,244
有価証券売却益	30	1,177
為替差益	—	288
賃貸収入	1,598	1,829
広告媒体収入	34	34
その他	314	314
営業外収益合計	2,888	4,887
営業外費用		
支払利息	12	33
為替差損	189	—
賃貸費用	913	1,082
貸倒引当金繰入額	6	11
その他	14	18
営業外費用合計	1,136	1,145
経常利益	54,492	59,743
特別利益		
固定資産売却益	1	6
有価証券売却益	14	—
子会社清算益	775	—
その他	—	8
特別利益合計	792	14
特別損失		
固定資産除却損	246	212
減損損失	388	499
その他	1	8
特別損失合計	636	719
税引前当期純利益	54,648	59,038
法人税、住民税及び事業税	16,340	17,670
法人税等調整額	446	105
法人税等合計	16,786	17,776
当期純利益	37,862	41,261

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2024年3月1日 至 2025年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金
当期首残高	19,972	23,978	63	24,042	55	231,390
当期変動額						
剰余金の配当						△17,333
当期純利益						37,862
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	-	-	-	20,528
当期末残高	19,972	23,978	63	24,042	55	251,919

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	231,446	△4	275,456	7,172	7,172	282,629
当期変動額						
剰余金の配当	△17,333		△17,333			△17,333
当期純利益	37,862		37,862			37,862
自己株式の取得		△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				△1,218	△1,218	△1,218
当期変動額合計	20,528	△0	20,528	△1,218	△1,218	19,310
当期末残高	251,974	△4	295,985	5,954	5,954	301,940

当事業年度(自 2025年3月1日 至 2026年2月28日)

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金
当期首残高	19,972	23,978	63	24,042	55	251,919
当期変動額						
剰余金の配当						△17,828
当期純利益						41,261
自己株式の取得						
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						
当期変動額合計	—	—	—	—	—	23,433
当期末残高	19,972	23,978	63	24,042	55	275,352

	株主資本			評価・換算差額等		純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算差額等 合計	
	利益剰余金合計					
当期首残高	251,974	△4	295,985	5,954	5,954	301,940
当期変動額						
剰余金の配当	△17,828		△17,828			△17,828
当期純利益	41,261		41,261			41,261
自己株式の取得		△0	△0			△0
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				1,177	1,177	1,177
当期変動額合計	23,433	△0	23,433	1,177	1,177	24,610
当期末残高	275,408	△4	319,418	7,131	7,131	326,550